

Victoria Kielland ヴィクトリア・ヒェラン

フィクション
小説

My Men わが男たち
Mine menn

No Comprendo Press 2021
200頁 Pages
ISBN: 9788282551052
英語サンプル翻訳有

『My Men』は、19世紀後半にアメリカに移住したノルウェー人の召使いの少女プリンヒルが、ベラ・ソーレンセン、そしてインディアナ州ラポートのベル・ガネスになったという、実際の出来事に触発されたフィクション作品である。ベルはその死後、アメリカ初の女性連続殺人鬼として知られるようになるが、ヒェランは強烈な言葉で、壊れた人間、常に切望を抱いている人間、地の果てまで行く人間、自分を見失うことを拒む人間、生きるべき人間と死なねばならない人間について書いている。全身全霊で愛する者は生き残れない。



Victoria Kiellandヴィクトリア・ヒェラン：処女作の短編散文集『I lyngen』(In the Heather, 2013年)が、ノルウェー語で最も優れたデビュー文学作品に毎年贈られるTarjei Vesaas debutantprisにノミネート。2016年には、初の小説『Dammyr (Marsh Pond)』が青少年批評家賞の最終選考に残り、ノルウェー作家連合の文学委員会から、Norwegian Booksellers' primary writer's scholarshipが授与される。本作『My Men』は2021年に出版されるや絶賛を受けた画期的な小説。

FOREIGN SALES

デンマーク (Gads Forlag), オランダ (Uitgeverij Overs), フランス (Dalva), ポーランド語 (ArtRage), スウェーデン語 (Natur och Kultur)

AWARDS

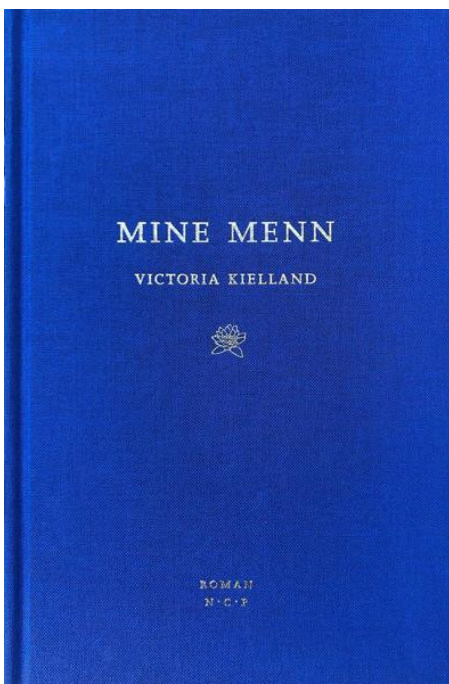
The Stig Sæterbakken Memorial Award 2021

RIGHTSHOLDER

Winje Agency
gina.winje@gmail.com
+ 47 91 84 11 50
www.winjeagency.com

VIDEO

[YouTubeで作家のプレゼンテーションをご覧ください](#)



---心を掴まれ、ユニークで、驚くほどよく書かれている (...)
例外的に良い本だ

Vårt Land紙

---誰がこのような文章を書くのだろうか？ 本書は、モダニズムの先駆者たちを思い起こさせる。詩に近い散文で、ほとんど触覚的で、少なくとも官能的で、言葉が指に張り付くかのようだ。

Klassekampen紙

---若手作家のうち最高の一人だ (...)

Morgenbladet紙